



星のっ子だより

(文責 徳永)

NO.2

〈学校教育目標〉

郷土を愛し、将来を見つめ、賢く、優しく、逞しく生きる「星のっ子」の育成

〈令和3年度重点目標〉

学習のめあてに向かって「自分で」「自分から」「友だちと」

取り組む子どもの育成

若葉の美しい季節到来！！

木々の若葉が風にそよぎ、気持ちのよい季節となりました。

星野小学校の子どもたちは、各学年元気に学習や運動に取り組んでいます。4月に入学した8名の1年生、7名の山留生も、星野小学校の生活に少しずつ慣れ、しっかり学んでいます。元気にがんばっている子どもたちの様子を嬉しく頼もしく思っています。

さて、新型コロナウイルス感染症及び変異株疑いが拡大しており、予断を許さない状況が続いています。福岡県も12日から、緊急事態宣言が発出されます。残念ですが、予定していた学校行事等も中止や延期を余儀なくされています。お世話をおかけしますが、保護者の皆様のご理解、ご協力をお願い致します。また、各ご家庭での感染予防（うがい・手洗い・不要不急の外出自粛等等）と共に、引き続き子どもたちの毎朝の検温（記録・提出）、マスクの着用等、お願い致します。学校生活においても、3密（密閉・密集・密接）を回避した行動や場の設定、使った物の消毒など、計画的・持続的に行って参ります。

学校運営協議会（コミュニティスクール）第1回 運営協議会実施

昨年度より、星野小・中学校では「学校運営協議会（コミュニティスクール）」を設定しています。

現在、そして未来に向けて複雑化・多様化するであろう社会において、子どもたちや学校が抱える課題を解決し、子どもたちのよりよい成長をめざして、「地域と共にある」学校作りが叫ばれています。協議会では、保護者・地域の代表者の方に委員となって頂き、各学校の学校教育目標や学校経営方針、どのような学校の教育活動を実践していくのか等を説明・協議したり、学校・子どもたちの様子見て頂いたりします。今後、各委員さんからのご意見等を参考にして、よりよい学校作りに取り組んでいきます。このような制度を設定している学校を学校運営協議会（コミュニティスクール）といいます。

去る4月8日に「第1回運営協議会」を星野中学校で開催しました。星野小・中学校、それぞれの校長が学校教育目標・学校経営方針等を説明し、協議の後、委員の皆様にご承認して頂きました。

本年度の星野小学校の重点目標達成をめざし、教職員一同、力を合わせて頑張ります！

〈学校運営協議会委員〉

会長；山口 浩久さん

副会長；井上 宏行さん

委員；山科喜代司さん

柿原 敬道さん

石橋 信輝さん

末崎 英雄さん

5月10日 お茶摘み体験学習 3・4年生

本星野の末崎 孝宏さんの茶園で3・4年生がお茶摘み体験を行いました。子どもたちは、末崎さんからお茶の摘み方の説明を受けた後、黄緑色の柔らかい新芽を両手で摘み取りました。「葉っぱが柔らかい!」「お茶の匂いがする!」などと、思いを口にしながら楽しく、熱心にお茶摘みに取り組んだ子どもたちでした。約半数の子どもたちは、今回がお茶摘み初体験でした。茶園の中を移動しながら、みんなでほぼ全てを摘み取ることができました。貴重な体験の場を提供し、お力添えいただいた末崎さん、PTA環境・整備委員の皆様、ありがとうございました。



5月の主な行事

※今後、新型コロナウイルス感染の状況次第で日時・内容等変更する場合がございます。

5月 13日 委員会活動⑥
14日 ALT来校
20日 ALT来校

26日 寺子屋
27日 全国学習状況調査(6年生)
28日 ALT来校

